



# 学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒  
(徳) 正しく判断できる生徒  
(体) 心身を鍛える生徒

<No.8> 平成29年11月1日

## さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡 2-18-13

TEL048-861-3203 (学校)  
866-5789 (相談室)  
<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

### 素敵な時間 意思是声に

校長 今溝良司

今年のカレンダーもあと2枚になってしまいました。先月は台風21号上陸による影響で荒川総合グラウンドが冠水し、今年の駅伝は初めて駒場スタジアムでの開催となりました。競技は各区の走者の記録を取り、チームとして集計することで順位を決める形式(東京一箱根駅伝の予選会のイメージ)で行われました。当日は冷たい雨が降る中、各選手は懸命な走りをしていました。本来の駅伝のように「学校の櫓を繋ぐ」感じはないものの、トラックを走る選手たちの眼の輝きはいつものように迫力がありました。初めての駒場開催でいくつか心配なこともありましたが、選手はトラックを周回することやバックスタンドの学校ベンチからの声援がスタジアムに響き渡るなど特別の雰囲気でした。新人戦・中間テスト・合唱コンクールと学校行事等がひしめく中、時間を割いて学校代表として練習に取り組んでくれた選手たちに心から感謝します。

さて、恒例となった白幡中の合唱コンクールが27日にさいたま市文化センターで行われ、多くの保護者の方々や地域の皆様を前にして実に堂々とした発表が行えました。どの学年・クラスも懸命に指揮者に向かって自分たちの歌を歌い上げる姿は、学校での練習段階から見事なものでした。校内では学年を超えた合唱の「練習試合」を見かけました。1年生は上級生の迫力ある男声、きれいな女声のハーモニーにびっくりした様子でした。それぞれの発表後に代表の講評があるのですが、何よりの”指導”になったことでしょう。

2学期がスタートして2カ月が経ちましたが、この間、体育祭の学年種目等への取組、新人戦へのチームの結集、学校代表としての駅伝、そして学年・クラスの歌を歌いあげる合唱と、同じ目標に向かって友達や集団がひとつになる努力を重ねる時間が白幡中学校に流れました。実に素敵な時間でした。意志の表れは姿・形にも見られますが、比較的簡単に表せるのは「声」でしょう。日常を見渡すと声はド迫力の合唱だけでないことは皆さんも知っているでしょう。「ハイ」の返事や「おはようございます」「ありがとうございました」などの挨拶、試合中の気合を込めた「雄叫び」、懸命に応援する「掛け声」なども意志の強さは声に表れます。素敵な時間の中で、豊かな経験を重ねてきた白幡中生のこころは幾重にも厚みを増したことでしょう。もちろん声はその場に応じた必要なだけの音量でいいのですが、意志の感じられる声を出せる人でありたいものです。